

会議の経過	
開会年月日時刻	令和7年10月23日(木) 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和7年10月23日(木) 午後4時00分
会議の場所	館林市役所 研修室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 会議録署名委員の指名</li> <li>3. 前回会議録の承認</li> <li>4. 教育長事務報告</li> <li>5. 議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>議案第46号 令和8年度教育費予算編成について (非公開)</li> <li>議案第47号 館林市教育委員会事務局管理職人事について (非公開)</li> </ul> </li> <li>6. その他</li> <li>7. 閉会</li> </ol>	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 井上 美智子          第2番 堀口 哲哉          第3番 中村 美江子          第4番 木戸 浩之          第5番 栗原 昇</p>
欠席委員	<p>第1番          第2番          第3番          第4番          第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 中村 美江子          教育次長 戸叶 俊文          教育総務課長兼学校給食センター所長 木村 和好          生涯学習課長 森田 秀利          参事兼学校教育課長 平井 智久          文化振興課長 中村 豊          スポーツ振興課長 田部井 修          向井千秋記念子ども科学館長 田中 洋子          図書館奉仕係長 原 幸恵          総括係長 岩瀬 美花里          書記 横山 瑠璃子</p>

会議の経過

教育長	<p>定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p style="text-align: right;">(午後3時00分)</p> <p>本日の日程は別紙のとおりです。</p> <p>次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。</p> <p>今回の署名委員は3番 木戸委員、5番 栗原委員を指名いたします。</p> <p>次に、日程第3 前回来議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。</p> <p>次に、日程第4 教育長事務報告ですが、今回はございません。</p> <p>続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。</p> <p>何かございますか。</p>
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	<p>申し訳ございません。資料の訂正をお願いいたします。15ページの11月行事につきまして、上から2段目の曜日が水曜日になっておりますが、正しくは火曜日となります。訂正をお願いいたします。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。そのほかにもございますか。</p> <p>(事務局から「なし」の声あり)</p>
教育長	それでは今回の事務報告について質疑がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	<p>3ページの生涯学習課に関することについて、9月に青少年カウンセリング講座が行われています。各回参加者が二十数名ということで、どのような立場の方が参加されたのか、また、主催者側から見た参加者の様子などを教えていただければと思います。</p>
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	<p>元々こちらは子どもや青少年に接する機会が多く、カウンセリングに関心がある方を対象に20名募集したのですが、最終的には32名となりました。大体平均しますと、20名とちょっとの方が毎回参加しております。夜間に自ら勉強したいという方が参加しておりますので、真剣に受講している様子だったり、カウンセリング講座自体を楽しんでいたりと、両方の部</p>

会議の経過

栗原委員	分が見られる印象でした。例えば、最後の日はレクリエーション指導ということでいろいろな遊びについて勉強したのですが、子どもと一緒に楽しむような方が参加していたり、臨床心理士の方から教わっている際にはやはり真剣に学んでいたりと、そのような様子でした。以上でございます。青少年というネーミングについて、講座内容を見ると本当に小さいお子さんから青少年まで、幅広く行っているように見受けられます。青少年とすると何か限定されているような印象があるので、青少年ではなく、カウンセリング入門講座や初級カウンセリング実践講座といった名称の方が幅広く捉えられるのかなと思いました。
生涯学習課長	いわゆる青少年の健全育成という目的の下行っているものですから、どうしても名称に青少年が付いてしまいます。ただ、確かにご指摘のとおり、例えば講座の1日目、2日目に関しましてはほぼカウンセリングの初級の内容を勉強しておりますので、名称につきましては今後またそういったご意見を受け止めながら、検討していきたいと思えます。
栗原委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	同じく3ページの、令和8年度第57回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会令和7年度第1回実行委員会の内容について教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	正式には、こちらの群馬大会は来年度になります。来年度に向けた実行委員会ということで、議長と担当が出席してまいりました。実際に行われるのは来年11月19日と20日の2日間になります。会場はGメッセ群馬を予定しております。以上でございます。
井上委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	3ページ、9月8日に筆跡診断講座というものが行われていますが、こちらの内容について教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらは野辺集会所の事業になっておりまして、参加者の方が書いた文字

会議の経過

	<p>を診断して、例えば認知症予防や金運アップといったものにつながる文字の書き方を学ぶという内容です。以前ご質問いただいた時は20名募集中3名しかおりませんでした。今回、井上委員にも教え子の方2名を連れて参加していただきまして、最終的には10名の方が参加されました。例えば田んぼの田の字ですと、上の部分を開けていないとお金が入ってこない、下の部分がきちんと閉じていないとお金が逃げてしまうなど、そういった文字の書き方によって診断する内容だということによって伺っております。以上でございます。</p>
井上委員	<p>先日参加させていただきました。自分の知らない性格が筆跡診断によって明るみに出るとは思いませんかと、少し期待しながら行きましたが、今おっしゃっていた内容でした。最後に書く文字を少し長くすると試験に合格したり、幸運が舞い込んだりするなど、文字を整えて書くということが人生の好転につながるという内容で、勉強になりました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>6ページの赤羽公民館行事について、9月10日に実施した高齢者教室の内容を教えてください。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>基本的には茨城県方面の現地学習ということで、実際に行った場所は国営ひたち海浜公園、こちらでコキアを観賞しまして、あとは酒の博物館、そして大洗の磯貝神社でした。酒蔵などは150年余り経っているということで、博物館に展示されている当時の道具等を見て見聞を広め、30名の方が参加されたと伺っております。</p>
堀口委員	<p>ありがとうございます。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>館林高校や九小、三野谷公民館、西公民館等で放課後子ども教室の活動が随分ありますが、現在どのような活動をしているのでしょうか。また、来年度以降更に広がっていくのかを教えてくださいと思います。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>現在、基本的には体験活動と交流活動を行っております。例えば、体験活</p>

会議の経過

	<p>動ではお菓子作りや工作、交流活動では団体とのスポーツ交流などを行っております。当然、自主学習が終わった後にそういった活動を行うということで、青少年係の方が音頭を取って、年に3回から10回程度の回数を実施しているところです。このところは3か所のみで活動しておりますが、逆に言ってしまうと、3か所からなかなかほかに伸びていかない現状がある中で、来年は一度このやり方を少し見直す予定です。できるだけ公民館に切り替えて、場所は公民館でも学校でもどちらでも、公民館の環境によってその辺りは変わってくると思いますが、気軽に勉強する環境を整える中で、少しずつ地域の方が関わりを持っていくところからまずは始めていければと思います。もちろん、大島など進んでいる館に関しましては、更に進んだ交流等を含めた形で実施しても良いと思うのですが、まずは実施していない公民館も含めて地域学校協働本部の立上げを行いながら、地域学校協働活動の一つである放課後子ども教室を進めていければと考えております。以上です。</p>
<p>栗原委員 生涯学習課長</p>	<p>見直しをしながら、少し広げていく方向だということですね。 今年度、既に三野谷地区でも協働本部が立ち上がりまして、ほかの公民館でも少しずつその準備に入っております。これまでの3館でやれば良いということではなく、やはりできればほかの公民館でも同じ子どもたちがいろいろな体験や地域の方と触れ合える環境を整えることが必要だと思いますので、まずは少しの一步かもしれませんが、全ての公民館でこういった形が少しずつ進んでいければと考えております。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>生涯学習課が忙しくなりそうですね。ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>井上委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、井上委員。</p>
<p>井上委員</p>	<p>3ページ、9月5日（金）に生涯学習講座とありますが、これは短期的なものですか。これから継続していくのでしょうか。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>こちらは東洋大学の公開講座を活用させていただいて、学習の機会を設けていたものです。大学の撤退に伴い、公開講座がオンラインで受講ができなくなってしまった代わりに、生涯学習講座として東洋大学の学習支援プログラムを活用しております。去年は三野谷公民館で実施しまして、今回は赤羽公民館ということで、赤羽地区の室町・戦国時代の人々に焦点を当てた内容で実施しております。できれば、引き続き講師派遣事業を活用さ</p>

会議の経過

<p>井上委員 教育長</p>	<p>せていただいて、大学教授の方に学習機会を設けていただくため、そういったプログラムがある限りは活用していければとは考えております。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>はい、木戸委員。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>3ページ、9月20日の第47回少年の主張群馬県大会の人員が3名となっておりますが、3名の方が県大会に行ったということよろしいですか。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>実際に大会に出る生徒は出場者扱いということで、この3名はその生徒たちを応援するために出席した青少推の方になります。実際の出場者に関しまして、まず館林市からは2名が東毛地区大会に出場しました。東毛地区大会には全部で19名が参加しております。その中で最優秀賞を取り、今回の県大会へ出場しました。最終的に県大会には16名が出場し、うち優秀賞が4名となりました、この4名のうち1名は館林市の生徒です。もう1名は最優秀賞に選ばれて、この方がその後関東甲信越静の大会へ行くことになっております。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>8ページの後援に関する事で、11月8日の龍ヶ崎市・館林市子ども会親善交流会の内容について教えてください。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>こちらは相互交流の促進を図り、両市子ども会の一層の親善を深めることを目的にこれまでも実施してきたものでございます。隔年で龍ヶ崎市に行く又は龍ヶ崎市の方を受け入れる形で実施しているのですが、今年度は龍ヶ崎市から来る子どもたちを受け入れる年になっております。内容としましては、正田醤油文右衛門ホールで醤油もの知り博士による出前講座を行い、醤油について学んだ後、市民体育館でドッチビー交流、最後につつじ映像学習館で4Dシアターを鑑賞して交流を深める予定です。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>

会議の経過

栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	学校教育課に関する事で質問させていただく前に、感想をよろしいですか。先日、運動会を見学しました。当日はよく晴れていましたが、熱中症の心配もなく、10月開催で良かったと思います。お昼までに全プログラムが終わって精選されていましてし、競技だけでなく児童が主体的に役員として活躍していて良かったです。以上です。質問ですが、14ページの地公臨の中で、1名だけ任用期間がずれている理由を教えてくださいと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	該当校教職員の病休期間が満期になりまして、現在休職中となっております。休職に伴い、その欠員地公臨としてお世話になっているのですが、新たに延長した期間まで任用することから、1名のみ短くなっております。以上です。
栗原委員	理解しました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	4ページ、11月14日（火）のケータイ・インターネット問題啓発講習会にはどういった方が参加対象になっているのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	予定としましては、青少推、補導員、育成団体などからの希望者となっておりますが、基本的には団体を通して周知を行っておりますので、どなたでも参加可能と捉えております。内容としましては、スマホの落とし穴を親子・地域で考えるということで、セーフティネットのインストラクターの方に講師をお願いしております。
木戸委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	5ページのクビアカツヤカミキリ撲滅プロジェクトの結果について教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。

会議の経過

教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	実際に実施したのは5月12日から7月31日までということで、最終的な申請者数が97名となっております。今年の駆除数が1万6,086匹、そのうち公民館で受けた分が6,383匹で、全体では昨年度より2,000匹ほど減っております。今年度は繁殖期等に合わせまして実施期間を短く設定したということが、実績としては少し減った要因だと伺っております。
井上委員	多いですね。
生涯学習課長	公民館だけで約6,000匹ですから、かなりの数になります。同じみのハンターもいるということで、やはり毎年決まった方が捕まえて持つてくるということも伺っております。
井上委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	15ページの児童生徒の不登校状況について、減少から若干増加傾向になっています。昨年度と比べて状況に何か変化があるのか教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	増加になってしまっている明確な理由はわかりませんが、いくつか考えられることを申し上げます。不登校の理由の中で、「生活リズムの不調」と「学校生活に対してやる気が出ない」の2つが昨年度の9月と比較して増加しております。また、今年度に入って4月からこの2つの理由が毎月増加している、そのような傾向がございます。これらは、令和5年度に文部科学省が行った不登校等の調査の中でも上位を占めている要因にもなっております。研究所のふれあい学級に通っている子どもたちに不登校のきっかけなどを聞くと、勉強がわからなかったり、友達関係などの話が出たりするのですが、実際に登校できない理由を聞くと、あまりはっきりと説明することはできないということです。即効性や特効薬というのはないのですが、今後も引き続き子ども1人1人に合った対応をしていきたいと思っております。
堀口委員	よろしく願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。

会議の経過

教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	21ページ、文化振興課の各施設に児童生徒が何名か来ているようですが、この中で学校として先生が引率して来た児童生徒はいるのですか。それとも、土日に来ていることが多いのでしょうか。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	先日、第一中学校が里沼学習のフィールドワークで城沼周辺エリアをグループで散策していたのですが、その一環で資料館や文学館等をそれぞれご見学いただいたところですが、旧上毛モスリン事務所や花袋旧居などは日本遺産里沼の構成文化財になっております。今、各学校では総合的な学習の時間で里沼アクションのカリキュラムを実施いただいておりますので、つつじが岡公園や秋元邸の見学と一緒に文学館など周辺を見学されるケースが年に数回ございます。どれもやはり近辺の学校になってしまうのですが、見学に来ていただいております。文学館の壁に上毛かるたの田山花袋の絵札が掲げられておりますので、見学して花袋に親しみを持ってもらえるといいなと考えております。親子連れで来る方も多いですが、学校の中で来ていただくとより深まりますので、こちらからも積極的にPRしていきたいと思っております。以上です。
栗原委員	小学生の場合、徒歩となると来られる学校が二小や三小などに限られて、遠方だとバスがないと厳しいですが、なるべく学校単位で来られるといいなと思いました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	8ページの後援等に関する事で、1月22日開催の子ども会上毛かるた大会の会場が市民体育館になっている理由は何でしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	基本的にメイン会場はダノン城沼アリーナになっているのですが、今年度は工事の関係で使えないため市民体育館で実施する形になっております。空調工事を行っていた前回は、市民体育館で実施した実績がございます。工事の関係で市民体育館になったということですね。理解しました。
木戸委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、木戸委員。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。

会議の経過

井上委員	14ページ、教職員の人権意識に関するアンケート集計結果について、どのような結果が出たのか教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	こちらは全教職員を対象に毎年行っている調査です。項目的には大きく2つございまして、14ある人権の重要課題の中で関心のある項目は何かということと、教職員の人権意識に関することを調査しております。集計結果ですが、関心が高いのは子どもたちや障がい者、インターネット等による人権侵害などです。関心が低かったのは、同和問題、H I V感染者、ハンセン病元患者、北朝鮮による拉致被害者などです。関心の有無にかかわらず、全ての重要課題に関しましては教職員が正しい知識を持ち、留意することが必要だと考えております。DVDも出ておりますので、そちらを活用した校内研修の実施等を通して、全ての教職員が正しい知識を持つこと、そして人権意識の向上を今後も図っていきたいと考えております。
井上委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	18ページの文化振興課の行事に関する事です。戦後80年企画展「館林と戦争」、私たちも見学させていただきました。この人数ですと大変多くの方が見学されたと思いますが、反響などはどうだったか教えていただければと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	7月19日から9月21日の間に3,800名ほどの来館がございました。例年の夏の企画展の中では平均して倍程度の来館者を記録することができ、非常に関心が高かったかと思えます。県外から多くの来館がありまして、西は知覧特攻隊平和会館がある鹿児島県から、東は山形県まで、NHKの朝の情報番組で紹介されたことも大きかったかもしれません。アンケートを取ってございまして、コメントをお寄せいただいたので少し紹介しますと、「戦争を体験した人が亡くなっていく中、後世の子どもたちにこのような戦争の遺物を展示して、声なき証言となって伝わるようにしてほしい」「現在の関東学園が熊谷陸軍学校の分教場であったことを知り、特攻が身近なものに感じられた。犠牲になった方々への感謝や尊敬の思いでいっぱいだ」、そのようなコメントがたくさん寄せられております。主催

会議の経過

<p>堀口委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員</p>	<p>した私どもとしても、非常に良い企画展ができたと思っております。 ありがとうございます。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、栗原委員。 29ページ、子ども科学館に職場体験で生徒が10人近く来ていたようで 数が、どのような体験をしたのでしょうか。また、科学館を希望した理由 などをわかる範囲で教えていただければと思います。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>職場体験の内容ですが、まず来ていただいた時には館内をスタッフと一緒に 回らせていただきまして、その後、受付業務をさせていただきました。 お客様に「いらっしゃいませ」とお声かけしたり、館内のアナウンスをし たり、スタッフと一緒に接客対応したりと、いろいろ体験していただきました。 また、プラネタリウムにつきましてもアナウンス、それから受付を 体験していただきました。とても嬉しそうに体験していたので良かったと 考えております。申込みの際、なぜ科学館を希望したか理由を書いていた のですが、「自分が元々科学クラブや講座などで小さな時から科学 館に通っている経験があったから」「シナリオライターを目指しているの で宇宙のことなどいろいろな知識を身に付けたかったから」「地域に貢献 する仕事を体験したい」「人と接する仕事や接客に興味があったから」な どがございました。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>ありがとうございます。わかりました。 そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員 教育長 堀口委員</p>	<p>はい、教育長。 はい、堀口委員。 図書館にも生徒が職場体験に行かれていると思いますが、そちらも同じよ うに内容等を教えていただければと思います。</p>
<p>図書館奉仕係長 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、図書館奉仕係長。</p>
<p>図書館奉仕係長</p>	<p>図書館でも職場体験を受け入れておりまして、図書館の方は主に接客にな ります。カウンターでの本の貸出し・返却、それから新しく入ってきた本 が貸し出されるまでの作業、本の検品や蔵書印の押印、ブックコーティン グなどの作業を体験していただいております。また、3歳児健診などの事 業にちょうど当たると、そちらも体験していただいております。</p>

会議の経過

堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	11ページの補導活動について、中学校区下校時補導に自転車無灯火が1件あったようですが、暗くなる時間帯だったのかということと、灯火のタイミングは学校の方で何か指導していらっしゃるのかを教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	今回は中学校区下校時補導ということで、私も午後に参加しました。大体下校時間が5時半から6時ということで、確かに集合した時にはおおむね暗くなっていた状態です。声かけをしたのはライトが点いてなかったためです。最近はオートライトが多く、ある程度暗くなると自動的に点灯する仕様なので、例えば周りの帰っていく子どもたちは点いているのにその子だけ点いていなかった場合などは、声かけをしております。今回の1件は、オートライトそのものが故障していたことが原因だったそうです。天気によって外の暗さも変わりますが、学校の基準というよりは、補導員の方である程度判断していると伺っております。
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	17ページの教育支援センター通級者について、開設日数が21日で通級者が7名というのは、7名が21日間通い続けたということですか。また、通級者は学校の出席カウントとの兼ね合いはどのようになっているのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	9月現在で9名がふれあい学級の方に登録しております。開設日が21日ありましたが、1日でも通級しましたら実人数としてカウントしております。ですので、9月中は9名中7名がふれあい学級に通所して、2名は1日も通所しなかったという形になります。出席の扱いにつきましては、ふれあい学級に来た場合には出席扱いになります。要録という学校の方に残す書類でも出席、登校している扱いになります。

会議の経過

井上委員	1日でも行けば通級した扱いになるということは、7名は不登校としてカウントはしていないということでしょうか。
学校教育課長	全てふれあい学級という子もいれば、この日は学校に通って、この日は学級に通うといった形の子もおりますので、子どもによってまちまちです。先ほど2名は来なかったと申しましたが、そのうち1名は学級には来なかったものの、学校には9日間ほど登校して、修学旅行にも参加したような状況です。
井上委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	32ページの図書館行事について、ブックスタートステップアップ活動が順調に続いているようですが、現在行っている内容と、参加者している子どもとその保護者の様子を教えていただければと思います。
図書館奉仕係長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館奉仕係長。
図書館奉仕係長	ブックスタート事業につきましては、まず保健センターで4か月児健診の親子に絵本をプレゼントします。そのフォローアップとして、1歳6か月児の健診時に、待ち時間を利用して本の読み聞かせなどを行っております。ステップアップ活動はその次の段階になる活動で、2歳児、3歳児の健診時に図書館から大型絵本を持参しまして、健診の待ち時間に本に触れていただくという事業になります。2歳児や3歳児になりますと、自分で本を選んで保護者の方と一緒に本を読む姿が多く見られまして、図書館職員が読み聞かせをするというよりは、親子で本を読んでいただくという場を提供できればと思っております。本当に子どもたちは楽しそうに本読んでおりました、お母さんたちもスマホを見ているのではなく、本を読んであげている姿がよく見られます。中には、健診が終わってからもう一度本を読んでから帰りたいというお子さんがおります。そこに本があるということが、子どもたちがすぐ手に取れるという時間を作るということが重要だなと感じている事業でございます。
栗原委員	4か月児健診ではどのような絵本を持って行っているのですか。
図書館奉仕係長	4か月児健診の時は、ブックスタートという事業の中で赤ちゃん用に贈る本がいくつかあるのですが、その中から選んだ本をボランティアの方が保護者の方と赤ちゃんに読み聞かせしております。4か月児は字が読めませんが、やはり絵などを見ると非常に反応しますので、お子さんと保護者の

会議の経過

	<p>方のコミュニケーションツールとして本を使ってくださいということで絵本をプレゼントしております。その本を持ち帰ると、上のお兄ちゃんやお姉ちゃんが読んであげたりすることもあるそうです。そういったブックスタートという事業を行って、その後のフォローアップ、ステップアップ活動ということで続けております。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>18ページの11月行事に記載されている昭和100年特別展について、どのような内容か教えていただければと思います。</p>
<p>文化振興課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>第一資料館で行われます昭和100年特別展「館林今昔物語～昭和・平成・令和の記憶と遺産」は、昭和元年から数えて今年で100年を迎えたことを記念して開催いたしました。内容としましては、館林城跡地の遍歴や館林市競馬場の賑わい、商店街とキンカ堂の共存関係、分福ヘルスセンターの誕生、まちの発展とつづじが岡と、セクションを8つに分けて、写真を中心に展示で振り返るものになっております。明後日から開催ということで、今急ピッチで準備しております。12月27日まで49日間開会しますので、ぜひ皆様にもご来場いただければと思っております。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>ありがとうございます。ぜひ見学させていただきたいと思っております。 そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「なし」の声あり)</p> <p>ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、日程第5 議事に入ります。 本日、追加議案としまして、議案第47号 館林市教育委員会事務局管理職人事についてが提出されました。このことについて、議題として取り扱うものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。 次に、議案第46号及び議案第47号につきましては、館林市教育委員会</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。          (委員から「異議なし」の声あり)          異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。          該当者については、一時退室を願います。</p>
<p>教育長</p>	<p><b>【傍聴人 退室】</b></p>
<p>教育長 教育総務課長</p>	<p>議案第46号 令和8年度教育費予算編成についてを議題といたします。          このことについて説明をお願いします。          (別紙資料に基づき説明)          提案理由等： 令和8年度歳入歳出予算を編成しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>感想ですが、お金が非常にかかるのですね。令和7年度と比較して単位が違うほどです。</p>
<p>教育長</p>	<p>端末の入替え等もあるので、かかりますね。そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>空調工事費用が非常にかかるとは思いますが、館林市の場合は買取りになるのでしょうか。中にはリース等で何年か後にその自治体の所有になる場合もあると伺いました。現段階ではまだはっきりしていないと思いますが、そういった可能性もあるのでしょうか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、教育総務課長。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>現時点までは、全ての教室を買取りで行っておりますので、体育館も買取りで進めていくことになると思います。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>中学校の次は小学校体育館の空調設置工事が続いて増額を重ねていきま</p>

会議の経過

	<p>すが、空調工事が終わった後に何か別の大きな工事が控えているのでしょうか。それとも、小学校の空調が終わればその次の年度からは減額になるのでしょうか。</p>
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	小中学校の校舎につきましては、ご覧になっていると思いますが、いろいろ直す部分がたくさんあります。例えば、教室における照明のLED化です。体育館は徐々に始めているのですが、教室はまだ一部改修した所しかないので全校的には行っておりません。そういったところがまだ大きな工事としては残っております。
栗原委員	空調を設置しても、その後また次に費用のかかるものがどんどん出てくるという理解でよろしいですね。
教育総務課長	おっしゃるとおりです。
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	先ほどクロームブック更新のお話がありました。少タイメージが湧かないのですが、ハードウェアは全て入れ替えるのでしょうか。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	既に端末は児童生徒1人分ずつありますが、もう随分年数が経ってきておりますので、全て新しく更新するということになります。
木戸委員	買替えということによろしいですか。例えば、小学校1年生で配布されてから何年後に買い替えるという基準などはあるのでしょうか。
教育総務課長	基準はございませんが、現在の物は使用してから6年目に入っております。そうすると、故障や処理性能の低下などが出てきます。やはり、子どもたちが快適に学習に活用できるような仕組みを作っていきたいと思っておりますので、最低でも6年で買い替えたいと考えており、今回予算要求をしたものです。
木戸委員	では、今後もこうした予算が同じようにかかってくるということですか。
教育総務課長	予算には市債も入っておりますが、国の補助などもあります。それ頼みというところもありますが、やはりICT化が進んでおりますので、おおむね6年スパン程度では更新していくことになると考えております。
木戸委員	わかりました。

会議の経過

- 教育長 そのほか、いかがでしょうか。  
(委員から「なし」の声あり)
- 教育長 それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。  
(委員から「異議なし」の声あり)
- 教育長 異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。  
ここで、事務局対象者の退室を求めます。
- 【事務局対象者 退室】**
- (非公開)
- 【傍聴人及び事務局対象者 入室】**
- 教育長 次に、日程第6 その他で何かございますか。  
(委員等から「なし」の声あり)
- 教育長 ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。  
これにて教育委員会を閉会いたします。 (午後4時00分)